

2023 年 11 月

会員各位

一般社団法人 日本呼吸療法医学会

理事長 藤野裕士

編集委員長 藤本潤一

## 機関誌名変更のお知らせ

平素より本会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会は 1979 年に「人工呼吸研究会」として発足して以降、当時の人工呼吸器を取り巻く医療環境に対峙すべく、草創期の先生方が熱心に議論し、人工呼吸や呼吸管理の技術の向上に取り組んでこられました。その後、第 18 回学術集会（1996 年 7 月）からは人工呼吸を含む呼吸療法全般を扱う「日本呼吸療法医学会」へと学会名を改称し、人工呼吸器のみにとどまらない呼吸療法全般に取り組む姿勢を打ち出してきた経緯がございます。

この間、医療の現場において人工呼吸を含む呼吸療法は、重症呼吸不全に対する専門的な集中治療の域にとどまらず、広く一般病棟や在宅療養においても多職種連携のもと行われるようになりました。そうした背景のもと、本会の機関誌が呼吸療法に携わる医療従事者により広く認知されることを目的として、11 月 16 日に開催された第 46 期第 1 回理事会において、2024 年 5 月に発行する機関誌第 41 巻第 1 号から以下のとおり誌名を変更することとしました。

### 新機関誌名 『呼吸療法』

※英語名『The Japanese Journal of Respiratory Care』は変更ありません

これまで目にすることがなかった領域の方々が本誌を手にとることで、投稿数の増加や本誌のますますの充実・発展が期待できます。会員各位におかれましては誌名の変更にご理解いただくとともに、周囲の医療者の方々に広く本誌を宣伝いただけますとありがたく存じます。

ここに、機関誌『呼吸療法』の新たな誕生をみなさまと共有し、引き続きわが国の人工呼吸療法の発展に貢献し、人工呼吸・呼吸療法に関する医療従事者の知識および技術の向上を図るべく、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。